

論文が総合土木技術誌「土木施工」2022年1月号に掲載されました。



2021年3月12日に竣工しました「新箱石大橋外床版工事」についての論文が総合土木技術誌「土木施工」2022年1月号に掲載されました。

当論文につきましては、当社（株式会社森組）、発注者（国土交通省東北地方整備局）および学識経験者（岩手大学）の共同執筆です。

本工事は、凍害環境の厳しい地域での床版工事であり、産官学協働による試行工事でした。

コンクリート材料、施工方法等の問題点が多々発生する中、東北地方整備局および岩手大学との合同検討会を実施し、さらに、工期が厳しい中、PDCAサイクルではなく、OODAループの活用により、工期内に高耐久性床版を完成する事が出来ました。